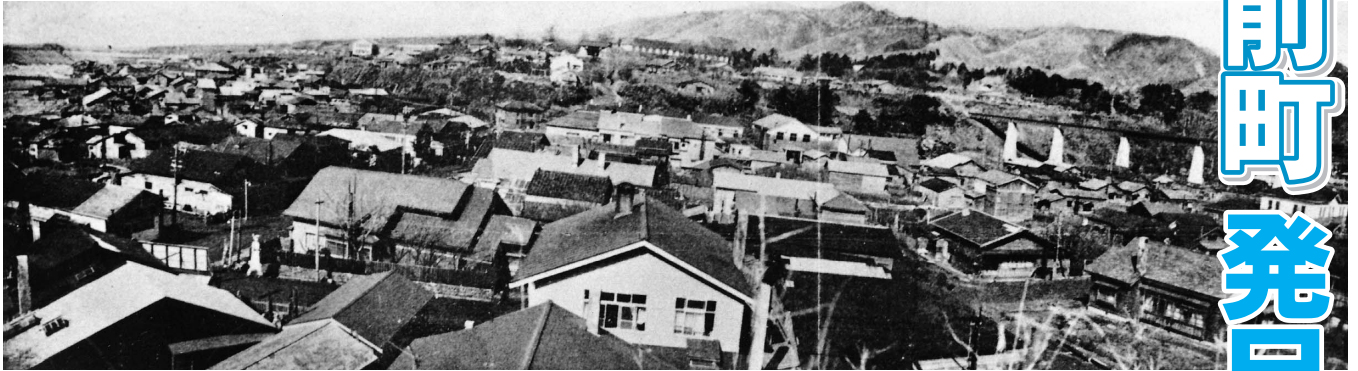


新生松前町発足60年

昭和29年7月1日に大島村、小島村、松前町、大沢村の4町村が合併し、新生「松前町」が発足して、今年で60年の節目になります。町では、60周年を記念し、秋に町民が参加し交流できる町民オリソニック（仮称）を実施するほか、あわせて今年が節目となる滋賀県近江八幡市との姉妹都市締結30周年、松前藩の家老で画家・蠣崎波響の生誕250周年を記念した行事などを実施していきます。

写真は、上が合併当時の松前町（昭和30年頃の福山（松城）。下が現在です。

当時は、松前城が昭和24年に火災が消失し、36年に再建されるまでの期間でしたので、この写真には天守閣がありません。また、国鉄松前線が走っており、その鉄橋がありました。



新生松前町発足60周年記念事業

蠣崎波響 生誕250年記念特別展

松前が生んだ江戸後期の画家 蠣崎波響の画業再見！

作品展示

■ 期間 7月16日(水)～8月31日(日)

■ 場所 松前城資料館

■ 開館時間 午前9時～午後5時

■ 入館料 松前町民無料

※入館は午後4時30分まで

■ 基調講演 『何のために描いたのか』 蠣崎波響の生涯と画業

■ 日時 7月26日(土) 午後1時30分～午後3時

■ 会場 町民総合センター

■ 講師 北海道立帯広美術館 学芸課長 五十嵐聡美氏

■ 連続講座

■ 日時 8月23日(土) 午後1時30分～午後3時

■ 会場 町民総合センター

■ 内容

▽『夷酋列像について』 北海道立函館美術館 学芸員 柳沢弥生氏

▽『家老・蠣崎波響について』 松前町教育委員会 学芸員 佐藤雄生

■ 問 教育委員会 文化社会教育課

☎ 42-3060